（別紙）

「東北・新潟の活性化応援プログラム」平成２９年支援団体一覧

１．特別助成団体（助成金：１００万円）

団体名（所在地）	具体的な活動内容
釈迦内サンフラワー プロジェクト実行委員会 （秋田県大館市）	釈迦内地区と歴史的に関わりが深い「ひまわり」を用い、教育（学校中心）をコンセプトに、休耕地を活用したひまわりの植栽、ひまわり油等の生産・販売を地域住民と子供たちが一緒になって行う。子供たちへの実践的キャリア教育と新たな観光資源の創出を図る。

２．助成団体（助成金：３０万円）

団体名（所在地）	具体的な活動内容
特定非営利活動法人 白神自然学校一ツ森校 （青森県西津軽郡鰺ヶ沢町）	「白神山地の水」で育った地元の産物（農作物・魚類・酒粕）を活用した新商品を開発し、若者の雇用の創出と地域の活性化を図る。
つぴたあれいわいずみ 実行委員会 （岩手県下閉伊郡岩泉町）	地元の「うれいら商店街」において、岩泉の恵み（食材・風景・手仕事）を活用した子育てイベント「こどもフェスタ」を開催し、異世代・異業種の交流人口拡大や、生きがい・活躍の場の提供を図る。
網地島ふるさと楽好（がっこう） （宮城県石巻市）	仙台市内の児童養護施設の子供たちを２泊３日で島に無料で招待し、島の高齢者との交流を通じて本当の家族のように過ごす。双方の生きがい創出と地域コミュニティの活性化を図る。
特定非営利活動法人 公益のふるさと創り鶴岡 （山形県鶴岡市）	鶴岡山王商店街の空き店舗「旧新穂（しんぼ）醤油店」を借用し、住まい・テナント・コミュニティスペースとしてリノベーションすることなどで、若者が活躍できる場の創出と地域経済の活性化を図る。
特定非営利活動法人 がんばろう福島、農業者等の会 （福島県二本松市）	「スタディファーム（福島県の農業に関する学習および体験）」の中心的農園である「二本松農園」を、より楽しく交流が図れる場所にするために設備や機能の整備を行う。福島県の農業に対する一層の理解浸透と交流人口拡大を図る。
特定非営利活動法人 中越防災フロンティア （新潟県長岡市）	除雪作業の担い手不足解消のため、即戦力となる除雪ボランティアの育成や、除雪作業時の安全対策の啓発を行う。地域コミュニティの維持と交流人口の拡大を図る。

以 上